

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 疾病対策課
 担当名: がん対策担当
 内線: 3599

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B54	がん医療提供体制整備費			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	がん医療体制整備費	
事業期間	平成19年度～	根拠法令	がん対策基本法、がん対策推進基本計画、がん診療連携拠点病院等の整備に関する方針		宣言項目	02 健康・医療・介護の安心確保			
					分野施策	020307 地域医療体制の充実			
1 事業概要				5 事業説明					
がん診療連携拠点病院において実施される、がん医療に従事する医師等に対する研修、相談支援センターでの患者等からの相談及び情報提供事業等を支援することにより、地域におけるがん診療連携の円滑な実施及び質の高いがん医療の提供体制の確立を目指す。 (1) がん診療連携拠点病院機能強化事業 新型コロナウイルス感染症の影響による計画の中止による減 △9,023千円				(1) 事業内容 がん診療連携拠点病院機能強化事業 地域がん診療連携拠点病院に対する補助 114,895千円 ・地域の医療従事者を対象としたがんの専門知識・技術の習得のための研修 ・地域の医療機関に対する共同診療計画の作成 ・院内外のがん患者及び家族からの相談事業 ・がんに関する各種情報の収集、提供及び小冊子やリーフレット等の作成・配布 ・病理医・病理診断補助員の雇用、若手医師を対象とした病理研修 ・在宅療養支援診療所リストの作成、診療所医師に対する緩和ケア研修等の実施 ・緩和ケアセンターの整備及び緊急緩和ケア病床の確保 ・就労に関する専門家の配置及び院内外のがん患者等からの就労相談の実施 (2) 事業計画 がん診療連携拠点病院機能強化事業 ・補助基準額: 1病院当たり10,445千円(国庫1/2) ・補助対象施設数: 11病院 (3) 事業効果 厚生労働大臣の指定を受けた地域がん診療連携拠点病院の機能強化を支援するとともに質の高いがん医療の提供体制を確保する。 (4) 補正予算の概要 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の規模縮小や中止をする病院が多く発生したことに伴う減額					
2 事業主体及び負担区分									
(1) (国1/2・県1/2) 事業者0									
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×0.3人=2,850千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
		国庫支出金							
決定額	△9,023	△4,514						△4,509	105,872
現計額	114,895	57,447						57,448	